

目標達成計画

作成日：平成21年11月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	非常災害に直面した際の、ご利用者の食料や水等の備蓄をしていない。	最低三日分の食料と水を確保・備蓄をする。	保管場所を捻出し、もしくは現在の倉庫を整理し確定する。おもとの郷御成台においての、三日分の食料・水の量を確認し見積もりを出し、購入をする。その際、在庫品を更新のこと(更新時期・在庫品の処分の方法・次の購入)の件まで検討しておく。	2ヶ月
2	1	現在の理念の内容を見直す必要がある。地域密着型サービスの意義をふまえた理念となっていない。	「地域密着型サービスの意義」をふまえた理念の策定。	現在の理念を再検討し、介護職員の意見を反映した「地域密着型サービスの意義」をふまえた理念を策定したい。年内に職員のひとりひとりが意見をまとめ、明年3月に発表したい。	3ヶ月
3	6	利用者・家族とホームとの話し合いの場だけでなく、家族同士が意見交換する場をつくる取り組みをしていきたい。	家族会の結成	運営推進会議と施設行事を基軸にご家族と交流する機会を設け、半年を目途に家族会の結成を図る。	6ヶ月
4	2	地域自治会に未加入、地域との交流の機会が少ない。	できれば、自治会に入会。地元自治会などと交流が図れる行事への参加、もしくは開催。	自治会や地域住民におもとの郷御成台がなじみになるよう告知活動をおこなっていく。地域住民のボランティアの受け入れや施設への招待行事を重ね、自治会行事への参画、自治会との行事を共同開催にまで持っていきたい。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。